

## 2026年度 いであ環境・文化財団

標記財団からの推薦依頼に基づき、以下のとおり、募集します。応募に際しては必ず、募集要項等で詳細を確認してください。

日本人学生は学生支援事務室が公開している募集要項を参照してください。

応募資格	<p>(1) 財団が提示する応募資格を全て満たすこと。 課程：学部2年生以上または大学院生 専攻：将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための科目を履修している者</p> <p>(2) 在留資格が「留学」であること（あるいは「留学」へ変更申請中であること）。</p> <p>(3) 応募当該年度において休学、原級、在籍原級、留籍をしていないこと。また、応募する奨学金の受給年度において休学、原級、在籍原級、留籍の見込みがないこと。秋学期に募集するもので、秋学期に復学した者は応募可。また休学による原級は認めることがあるので、事前に事務室に確認すること。</p> <p>(4) 応募当該年度に懲戒処分を受けていないこと。また、応募時点で懲戒処分期間中ではないこと。</p> <p>(5) 通算のGPA（成績通知書に印字されるGPA）が、学部生で2.7以上、大学院生で3.5以上（会計専門職研究科学生のみ2.5以上）であること。ただし新入生はGPAの要件はありません。</p>
推薦者数	<p><b>学部・研究科ごとに3名</b></p> <p>※外国人留学生限定の奨学金ではありません。留学生以外の応募者も含まれます。 応募者多数の場合は、学内全体で選考を実施する可能性があります。</p>
学内締切 (厳守)	<p><b>2026年4月17日（金） 17:00</b></p> <p>事務室への提出（郵送不可）を上記期限までに行ってください。 ※財団の「募集要項」に記載された応募締切日ではなく、上記の学内締切を厳守してください。</p>
提出書類	<p>募集要項の「3」に記載された応募書類のうち、以下の7点を提出先に提出してください。</p> <p>(1) 奨学金給付願書（所定様式1） (2) 最新の成績通知書※2025年度秋学期が反映されているもの (3) GPA計算書（所定様式2） ※2025年度秋学期のものも反映してください。 (5) 推薦理由書（所定様式4） ※ご自身で担当教授などの先生に推薦書の作成を依頼してください (6) 個人情報の取扱いに関する同意書（所定様式5） (7) 応募理由書(所定様式6) (8) 活動実績を記載した書類（環境分野について、指定されたテーマを中心に論じた小論文） ※1,500字以内（A4判片面1ページ程度,11pt以上）Word等で作成してください。</p> <p><b>【学内選考の結果、財団へのが決定した場合に提出する書類】</b></p> <p>(2) 明治大学の成績証明書</p> <p><b>提出期日などは、学内選考通過者に案内しますので、速やかに提出できるように準備してください。</b></p> <p>※(4) 所属大学の推薦書（は財団への推薦が決まった学生に対して大学が作成します）。</p>
提出先	<p><b>国際教育事務室(駿河台/和泉/生田/中野)</b></p> <p>※中野分室での提出は<b>月、水、金のみ</b>となりますご注意ください。</p>
注意事項	<p>(1) 応募に際しては必ず、財団の「募集・推薦要項」で詳細を確認してください。 (2) 学内での応募についてはこの学内募集要項の指示にしたがってください。 (3) 志願者本人以外が、代理で応募書類を提出することは認めません。 (4) 一度提出された書類は返却しません。 (5) 修正液や二重線による修正は一切行わないでください。 (6) 不明な点がある場合には、国際教育事務室（isupport@meiji.ac.jp）へ問い合わせることとし、直接、当該財団に問い合わせないでください。 (7) 学内応募については、他の奨学金との併願を認めますが、同一の学生を併給が認められない複数の奨学金には推薦しません。</p>
個人情報の 取り扱いについて	<p>明治大学は、「学校法人明治大学個人情報保護方針」ならびに本学「個人情報の保護に関する規程」に基づき、日本学生支援機構奨学金、学内奨学金、その他の学外奨学金の申請者及び保護者等関係者の個人情報（学籍異動・成績情報を含む）を奨学金業務を適切に遂行する目的以外には使用しません。また、個人情報提供先については、法令に遵守した形で行い、これらの目的以外に個人情報を利用しないことを約束します。</p>
お問い合わせ	<p>〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1 明治大学 国際教育事務室 財団奨学金担当（03-3296-4488） isupport@meiji.ac.jp</p>

# 公益財団法人いであ環境・文化財団

## 令和8年度 奨学生募集要項

公益財団法人いであ環境・文化財団では、環境分野又は芸術分野を専攻する学生に対して奨学金の支給事業を行い、次世代の人材の育成と教育の発展に貢献することを目的とし、日本国内の大学において環境分野又は芸術分野を専攻する学生で、将来環境分野又は芸術分野で活躍することを志すものに対して奨学金を支給します。

### 1. 給付額及び給付人数

- (1) 給付額 1人につき、年額25万円を一括支給  
(返還の義務なし。他奨学金との併給も可とし、卒業後の進路拘束等はありません。)
- (2) 募集人数 30名程度（環境分野および芸術分野の合計）
- (3) 給付時期 令和8年7月ごろを予定
- (4) 給付方法 奨学生本人の口座に振込み

### 2. 応募資格

#### 【環境分野】

以下の項目を全て満たしていること。

- (1) 令和8年4月1日現在、本奨学金の対象大学の（注1）のうち学部2年生以上の者（大学院博士課程までを含む）で、大学の正規課程において、将来、環境保全の分野で社会貢献を目指すための科目を履修していること
- (2) 所属大学からの推薦を受けることができること
- (3) 別途定める学力基準を満たしていること（注3）
- (4) 過去において、当財団の奨学金制度による奨学金を受給していないこと

#### 【芸術分野】

以下の項目を全て満たしていること。

- (1) 令和8年4月1日現在、本奨学金の対象大学の（注1）のうち学部2年生以上の者（大学院博士課程までを含む）で、大学の正規課程において、芸術分野（注2）における作品の創作活動を行っていること
- (2) 所属大学からの推薦を受けることができること
- (3) 別途定める学力基準を満たしていること（注3）
- (4) 過去において、当財団の奨学金制度による奨学金を受給していないこと

（注1）本年度の対象大学（大学院を含み短期大学を除く）は下表の通りです。  
なお、対象大学については毎年度見直しを行い、変更されることがあります。

【環境分野対象大学】計135大学
別表 1 参照
【芸術分野対象大学】計80大学
別表 2 参照

(注2) 美術デザイン分野に限るものとし、音楽、演劇等は対象外とします。

(注3) 原則として、GPA (Grade Point Average) が2.5以上の者とします。

なお、GPAによる学力基準を適用することが適当でない大学については、下記の算式により、これに相当する校内学力基準により判定するものとし、様式2による計算の結果で判断します。

	合格 (単位習得)				不合格
評価	S (秀)	A (優)	B (良)	C (可)	D (不可)
点数	100-90	89-80	79-70	69-60	59-0
G P	4	3	2	1	0

ただし、本申請に係るGPAは不合格および認定の単位を計算に含めないものとし、様式2による計算の結果で判断します。

### 3. 応募方法

下記の必要書類を提出期限までに当財団の事務局宛てにお送りください。なお、各所定様式は、当財団ホームページ (<https://ieaf.or.jp>) からダウンロードすることができます。

環境分野で応募する方は、書類の提出に加えて、財団ホームページにリンクしたフォーム(末尾の QR コードよりアクセス)に必要事項を入力し、送信してください。本手続きは、提出書類からの転記ミス等により連絡が困難になることを防止する目的で、令和8年度の募集より導入いたします。

下記応募書類のうち(5)推薦理由書、(7)応募理由書、(8)活動実績を記載した書類あるいは作品について、著者・作者の表現が認識できず生成AIのみによって作成された最終成果物の提出は認めません。

在籍大学の奨学金担当窓口を通じて募集いたします(学生からの直接応募は受け付けておりません。)

また、大学(大学院を含む)ごとの応募者数の制限を設けます。1人の推薦者(原則として応募者を直接指導する教授・教員等)が推薦できる応募者は1人とし、各学部あるいは研究科からの応募者数の上限は3人とします。

(※ 例：〇〇大学理学部から3名+〇〇大学院理学研究科から3名 は可)

(1) 奨学金給付願書 (所定様式1) : 1部

(2) 直近年度までの成績証明書(GPAも記載されているもの) : 1部

※1 大学院生のうち修士課程・博士前期課程在学者は学部卒業時の成績証明書および直近年度終了時までの成績証明書を、博士課程・博士後期

課程在学者は学部卒業時の成績証明書および修士課程・博士前期課程修了時の成績証明書を提出してください。

※2 成績証明書にGPAの記載がない場合あるいはGPA制度を採用していない大学の場合は、成績証明書に加えて、大学からGPA証明書を取得するか大学から発行された成績表等でGPAが計算できるものを提出してください。

(3) (2)についてのGPA計算書（所定様式2）：1部

※成績を元に前述（注3）の基準で単位数を計算した表を添付してください。総取得単位数には不合格および認定の単位数を含めません。

(4) 所属大学の推薦書（所定様式3）：1部

※学長（学部長・研究科長でも可）名等の欄は、ゴム印でも差し支えありません。

(5) 推薦理由書（所定様式4）：1部

※推薦理由書は、原則として応募者を直接指導する教授・教員等が記載してください。これら以外の方が記入される場合には、役職のほかに必ず応募者本人との関係を詳細に記載してください。

(6) 個人情報の取扱いに関する同意書（所定様式5）：1部

(7) 応募理由書(奨学金応募の目的や用途を記載した書類)（所定様式6）：1部

※(7)応募理由書は今後の奨学金の活用について記載していただくものに対し、(8)の活動実績を記載した書類は、これまでの実績を中心に作成していただくものですので、(8)の書類・作品と同内容とならないよう気をつけてください。

(8) 活動実績を記載した書類

### ① 環境分野での応募をされる方

#### ・環境分野について、下記のテーマを中心に論じた小論文

※ テーマ：現在及び将来において自身が学問・研究を通じて環境の保全・改善に対してどのように取り組むか

※ 環境分野におけるシンポジウム等での発表や環境政策提言等を行った経験がある場合、その内容にも触れてください。

※ 書式は自由としますが、Microsoft Word等の文書作成ソフトを利用して1,500字以内（A4判片面1ページ程度）にまとめてください。

（文字サイズは11ポイント以上としてください。）

※ 「自身が環境の保全・改善に対してどのように取り組むか、活動実績や活動計画を通じて積極的に『アピール』してください。

## ② 芸術分野での応募をされる方

### ・作品の写し及びその概要を記載した書類のデータ

※ 作品の写しのデータを提出していただくため、財団のサーバー上にフォルダを用意します。応募を予定する方は事前にメールでご連絡ください。この連絡のみ応募者から直接受け付けます。

メールアドレス [scholarship@ieaf.or.jp](mailto:scholarship@ieaf.or.jp)

メールタイトル R8芸術分野応募予定 [大学名] [氏名]

[ ]内は応募者の情報

※ 提出する作品の数は5点以内（シリーズ作品は1点と数える）とし、一人分のデータ容量は200MBまでとします。ただし、動画（映像）作品を提出する場合、容量は1GBまで増量することができますが作品の長さは合計120分以内とします。一般的なパソコンで再生できるデータ形式で提出してください。

※ 作者の表現が認識できずAIのみによって作成される最終成果物の提出は認めませんが、作品を構成する要素として利用とすることや、作品制作にあたって参考のため利用とすることは問題ないとします。ただし、提出作品に利用した場合は、概要を記載した書類にどのようにAIを利用したかの説明書きを付してください。

※ 概要を記載した書類の書式は自由とします。作品名、制作年、素材、サイズ等の作品概要および作品解説、コンクール等の受賞歴がある場合にその詳細を含めてA4サイズ2枚以内にまとめてください。

※ 作品の写し及びその概要を記載した書類のデータと応募書類(1)～(7)の両方が期限までに提出されない場合は無効となります。

## 4. 提出期限

令和8年5月12日（火） 当財団事務局必着

## 5. 選考方法等

(1) 書類審査：令和8年6月予定

(2) 審査結果通知（給付決定）：令和8年7月中旬ごろに本人及び在籍大学に通知予定

(3) 採用予定者のほか若干名を補欠として決定し、奨学金辞退者がある場合には順に採用することがあります。

※ 応募書類に不明点等がある場合には、事務局より電話確認をする場合がありますので、ご協力をお願いします。

## 6. 奨学金支給取消・返還

奨学生が次のいずれかに該当する場合には、奨学金の支給決定の全部又は一部を取り消し、返還を求めることがあります。

- (1) 大学を転学又は退学したとき。
- (2) 外国へ留学しようとするとき。（所属大学で単位が認められる交換留学又は奨学金受給目的達成のための留学を除く。）
- (3) 学業又は性行などの状況により指導上必要があると認めたとき。
- (4) 傷い疾病などのため成業の見込みがなくなったとき。
- (5) 学業成績又は操行が不良となったとき。
- (6) 奨学金を必要としない理由が生じたとき。
- (7) 奨学生として適当でない事実があったとき。
- (8) 在学大学で処分を受け学籍を失ったとき。
- (9) 本財団の事務局からの連絡に長期にわたって応答がないとき。
- (10) 前各号のほか、奨学生として適当でない事実があったとき。

## 7. 活動報告

奨学生として採用された皆様には受給後の活動報告として、進級時や卒業時にあらためて成績証明書及び活動報告書を提出いただきます。

## 8. その他

- (1) 応募書類の返却はいたしませんので、ご了承ください。
- (2) 応募に関する学生からの当財団への直接の応募や問い合わせについては、原則としてお受けしておりません。お問い合わせは、各大学の奨学金担当窓口へお願いします。

## 9. 問合せ・願書送付先

公益財団法人いであ環境・文化財団 事務局

【住所】 〒158-0094 東京都世田谷区玉川3丁目14番5号

【TEL】 090-8875-4496または03-6805-7909

【E-Mail】 [scholarship@ieaf.or.jp](mailto:scholarship@ieaf.or.jp)

【HP】 <https://ieaf.or.jp>

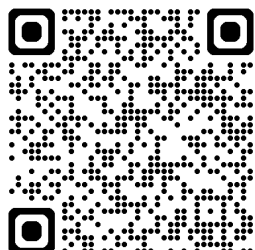
【電話受付時間】 平日10時～17時（土日祝日休み）

## 【参考情報】

財団ホームページQRコード

URL <https://ieaf.or.jp>

QRコード



環境分野応募者 確認情報入力フォーム

※ 大学担当部署に書類を提出したら入力すること

URL

[https://ieaf.or.jp/?page\\_id=7533&preview=1&\\_ppp=0ecaa7dda9](https://ieaf.or.jp/?page_id=7533&preview=1&_ppp=0ecaa7dda9)

QRコード



北海道大学	帯広畜産大学	公立千歳科学技術大学	北海道教育大学
弘前大学	岩手大学	東北大学	秋田大学
秋田県立大学	山形大学	東北芸術工科大学	福島大学
筑波大学	茨城大学	宇都宮大学	群馬大学
千葉大学	千葉工業大学	埼玉大学	東京大学
東京科学大学	お茶の水女子大学	東京農工大学	電気通信大学
東京海洋大学	東京学芸大学	東京都立大学	慶應義塾大学
早稲田大学	上智大学	明治大学	法政大学
中央大学	立教大学	東京理科大学	青山学院大学
学習院大学	専修大学	芝浦工業大学	工学院大学
日本女子大学	国士舘大学	成蹊大学	大妻女子大学
東京都市大学	東京電機大学	日本大学	東洋大学
東京農業大学	東邦大学	明星大学	武蔵野大学
玉川大学	横浜国立大学	横浜市立大学	北里大学
東海大学	神奈川大学	新潟大学	長岡技術科学大学
富山大学	富山県立大学	金沢大学	石川県立大学
福井大学	福井県立大学	山梨大学	信州大学
長野大学	岐阜大学	静岡大学	静岡県立大学
常葉大学	名古屋大学	名古屋工業大学	豊橋技術科学大学
名古屋市立大学	名城大学	中部大学	愛知工業大学
愛知大学	愛知教育大学	人間環境大学	三重大学
滋賀県立大学	龍谷大学	滋賀大学	京都大学
京都工芸繊維大学	京都府立大学	同志社大学	立命館大学
京都産業大学	京都教育大学	大阪大学	大阪教育大学
大阪公立大学	関西大学	近畿大学	摂南大学
大阪工業大学	神戸大学	兵庫県立大学	関西学院大学
甲南大学	奈良女子大学	奈良教育大学	和歌山大学
鳥取大学	公立鳥取環境大学	島根大学	岡山大学
広島大学	県立広島大学	山口大学	水産大学校
山陽小野寺市立山口東京理科大学		徳島大学	香川大学
愛媛大学	高知大学	高知工科大学	九州大学
九州工業大学	北九州市立大学	福岡大学	福岡女子大学
福岡教育大学	佐賀大学	長崎大学	熊本大学
熊本県立大学	宮崎大学	鹿児島大学	琉球大学

別表2 芸術分野対象大学

計 80 大学

(太字 33 校は環境と重複)

札幌市立大学	札幌大谷大学	岩手大学	東北生活文化大学
東北工業大学	秋田大学	秋田公立美術大学	東北芸術工科大学
筑波大学	茨城大学	宇都宮大学	群馬大学
千葉大学	埼玉大学	城西国際大学	東京学芸大学
東京藝術大学	日本大学	東洋大学	桜美林大学
昭和女子大学	玉川大学	多摩美術大学	デジタルハリウッド大学
東京家政大学	東京工科大学	東京工芸大学	東京造形大学
文化学園大学	武蔵野美術大学	和光大学	女子美術大学
横浜国立大学	東海大学	関東学院大学	横浜美術大学
新潟大学	長岡造形大学	富山大学	金沢美術工芸大学
山梨大学	信州大学	静岡大学	静岡文化芸術大学
愛知教育大学	愛知県立芸術大学	名古屋学芸大学	名古屋芸術大学
名古屋造形大学	成安造形大学	京都工芸繊維大学	立命館大学
京都教育大学	京都市立芸術大学	京都芸術大学	京都精華大学
京都美術工芸大学	嵯峨美術大学	大阪教育大学	大阪芸術大学
大阪成蹊大学	近畿大学	宝塚大学	大手前大学
神戸芸術工科大学	奈良教育大学	和歌山大学	岡山県立大学
尾道市立大学	広島市立大学	安田女子大学	鳴門教育大学
愛媛大学	高知大学	九州大学	福岡教育大学
九州産業大学	佐賀大学	崇城大学	沖縄県立芸術大学